







2013

DPA Microphones Q&A

~よくある質問集~

■ d:facto [™] II ボーカル・マイクロホン	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	P.2
■ d:vote [™] 楽器用マイクロホン ・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	P.6
■ d:fine [™] ヘッドセット・マイクロホン	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	P.17
= 5400 H = ±5.1%													n



d:facto™II ボーカル・マイクロホン

スタジオクオリティの音質をライブステージへ。 ワイヤード、ワイヤレスいずれにも対応する、 高品位ボーカル・マイクロホン。

d:facto™II は、透明感のあるクリアな音質と、軸外においても極めてフラットな特性が特長のボーカル・マイクロホンです。音質に定評あるリファレンス・スタンダード・マイクロホン「4011」をベースに開発した、高品位カプセルを採用しています。

INDEX

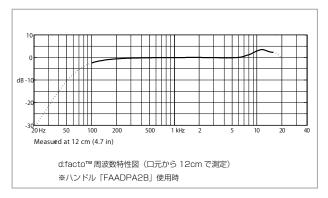
- Q.1 d:facto™(ディファクト)Ⅱは、どのようなマイクロホンですか?
- Q.2 ワイヤレスマイクロホンとして使用できますか?
- Q.3 最大音圧レベルはいくつですか?
- Q.4 どのようなノイズ対策をしていますか?
- Q.5 楽器の収音にも使用できますか?
- Q.6 付属品を教えてください。
- Q.7 マイクロホン・ヘッドまたはハンドル部分をそれぞれ単品で購入できますか?
- Q.8 d:facto™II のマイクカプセル (MMC4018V) は「4011」をベースにされているとありますが、指向性の他に(設計上) どのような違いがありますか?また d:facto の指向性は変更できますか?
- Q.9 雨天時でも使用できますか?
- Q.10 メーカーの保証期間は何年ですか?
- [資料] d:facto[™] II ワイヤレス・システム対応表

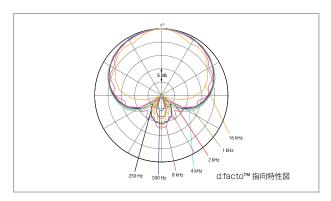
"d" の由来…

d:facto™ II の " ディファクト (de facto)" は、「慣習的に」「標準化」という意味です。 " ボーカル・マイクロホンの新 定番誕生 " という想いを込めて命名されました。

Q.1 d:facto™ (ディファクト) II は、どのようなマイクロホンですか?

スーパーカーディオイド型のコンデンサー・マイクロホン (ファンタム 48V 稼動)です。マイクロホンの要であるカプセルは、音質に定評あるリファレンス・スタンダード・マイクロホン「4011」をベースに開発。優れた定位感と色付けの無いクリアな音質、オフマイク時においてもリニアな周波数特性を実現しています。"d:facto™(ディファクト) II" は、スタジオクオリティーの音質をライブステージで再現するために開発された、高品位ボーカル・マイクロホンです。



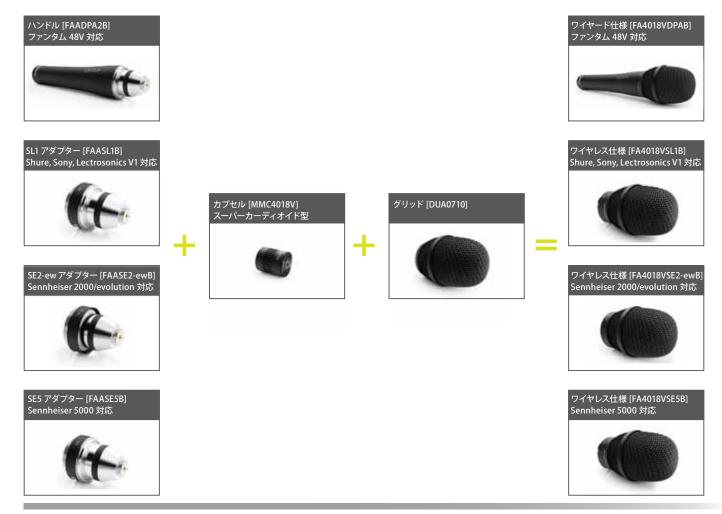


左上の図は d:facto™ の周波数特性図です。ハンドリングノイズを低減するために、ハンドル「FAADPA2B」で 80Hz 以下をカットしているのが分かります。 また、ボーカリストの声に存在感を与える 12kHz 付近を、マイクカプセル「MMC4018V」でなだらかにブーストしています。※マイクロホンを使用する際は、 歪み防止のため、マイクロホンと口元は 2cm 以上離してください。

右上は d:facto™ の指向特性図です。全ての周波数で同じ指向性を描いています。スーパーカーディオイド特性のため、マイクロホン背面に位置するフロアモニターとの干渉が少なく、ハウリングを軽減します。

Q.2 ワイヤレスマイクロホンとして使用できますか?

はい、可能です。DPA Microphones が独自に開発したアダプターシステムにより Shure(シュア) や Sennheiser(ゼンハイザー)、Sony(ソニー)、Lectrosonics (レクトロソニックス) のワイヤレスシステムのハンドヘルド型送信機と組み合わせてで使用いただけます。アダプター内部には、ワイヤードとワイヤレスのいずれでも同等のクオリティを実現する、高品位トランス、プリアンプを搭載しています。 *** Wisvcomシステムでもご使用いただけます。



Q.3 最大音圧レベルはいくつですか?

最大音圧レベルは 160dB です。非常に高いレベルまで収音できるため、様々なジャンルの音楽でご使用いただけます。



Q.4 どのようなノイズ対策をしていますか?

ポップノイズ軽減のため、マイクロホンには三重構造のプロテクション・グリッドを採用しています。またハンドリングノイズを軽減するため、マイク・カプセル付近にショックマウント機構を施しています。





Q.5 楽器の収音にも使用できますか?

d:facto™Ⅱは、世界中のスタジオ、劇場、放送局で楽器用マイクロホンとして採用されている「4011」をベースに設計されているため、楽器でもご使用いただけます。

Q.6 付属品を教えてください。

マイクロホン・ホルダーと、持ち運びや保管に便利なケースが付属しています。





Q.7 マイクロホン・ヘッドまたはハンドル部分をそれぞれ単品で購入できますか?

ご購入いただけます。



Q.8 d:facto™II のマイクカプセル「MMC4018V」は「4011」をベースに開発されているとありますが、指向性の他に(設計上)どのような違いがありますか?また d:facto™II の指向性は変更できますか?

大きく3つの違いがあります。

① d:facto™II のマイクカプセル「MMC4018V」は、ロックなど激しい音楽でのシャウト(叫び声)にも対応できるよう感度を下げています。

⇒最大音圧レベル: 160dB

- ② d:facto™II のマイクカプセル「MMC4018V」は、クローズ・マイキングを前提としています。 そのため 4011 に比べて、音源の近くでリニアな特性が得られるよう設計されています。 ⇒近接効果の最適化
- ③ d:facto™II のマイクカプセル「MMC4018V」は、ボーカルに存在感を与える 12kHz 付近をなだらかにブーストしています。⇒プレゼンス効果

別売りのカプセル「MMC4011V」へ交換することにより、ボーカルに最適な単一指向性マイクロホンとしてもで使用いただけます。

※ d:dicate レコーディングマイクロホンのカプセルとも互換性があります。



Q.9 雨天時でも使用できますか?

熱、雨、雪、湿気に強く設計されているため、で使用いただけます。

ただし防水機能はありません。

Q.10 メーカーの保証期間は何年ですか?

5年間の長期保証です。

- ※5年保証の対象はマイクロホン本体のみです。以下の場合は保証対象外となりますのでご注意ください。
 - ・誤った使用や分解、改造、修理など取り扱いの不備による故障。
 - ・使用上の磨耗、消耗、変質等による劣化。
 - ・製品の真価や適性に影響を及ぼさないわずかな偏差。
 - 製品に付属しているアクセサリー類。



【資料】d:factoTM II ワイヤレス・システム対応表

メーカー	型番	対応アダプター
Lectrosonics	НН	FAASL1B
Sennheiser	SKM 100 evolution wireless (G3)	FAASE2-ewB
Sennheiser	SKM 300 evolution wireless (G3)	FAASE2-ewB
Sennheiser	SKM 500 evolution wireless (G3)	FAASE2-ewB
Sennheiser	SKM 2000	FAASE2-ewB
Sennheiser	SKM 5000	FAASE5B
Sennheiser	SKM 5200	FAASE5B
Sennheiser	SKM 5200-II	FAASE5B
Sennheiser	SKM 9000	FAASE2-ewB
Shure	LX2	FAASL1B
Shure	PGX2	FAASL1B
Shure	SLX2	FAASL1B
Shure	T2	FAASL1B
Shure	U2	FAASL1B
Shure	UC2	FAASL1B
Shure	ULX2	FAASL1B
Shure	UR2	FAASL1B
Shure	UT2	FAASL1B
Sony	DWM-02	FAASL1B
Sony	ZTX-M01	FAASL1B
Wisycom	MTH300	FAAWI2B

c:∨ote[™]超単一指向性マイクロホン

d:vote™(ディボート)シリーズは、多彩な楽器の収音を実現するライブステージに最適なコンデンサーマイクロホンです。各種楽器に対応する多様なアタッチメントを用意。楽器への取り付け、取り外しは簡単で、高価な楽器に傷を付ける心配はありません。

d:vote™ ウェブページ:

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/3043.html







"d" の由来…

d:vote[™] シリーズの " ディボート (devote) " とは、捧げる・専念するという意味です。 ミュージシャンがステージ上で " 最高のパフォーマンスへ専念" できるようにという思いを込めて命名されています。

INDEX

- Q.1 DPA Microphones はどの国のメーカーですか? またどこでマイクロホンを生産していますか?
- Q.2 特徴を教えてください。
- Q.3 VO4099Hi と VO4099Lo の 2 タイプがありますが、どのような違いがありますか?
- Q.4 VO4099P(ピアノ)のペアリングとは何ですか?
- Q.5 楽器に装着した後、マイクロホンの向きを微調整することは可能ですか?
- Q.6 VO4099S (Sax) を購入しました。このマイクをギターで使用できますか?
- Q.7 バスドラムに仕込めますか?
- Q.8 スネアのトップだけでなく、ボトム裏にも仕込めますか?
- Q.9 トランペットのミュート時にも使用できますか?
- Q.10 ウクレレで使いたいのですが、バイオリン用クリップとギター用クリップのどちらを使用すれば良いですか?
- Q.11 ワイヤレスシステムで使えますか?
- Q.12 VO4099G (ギター) をピックアップ内蔵のアコースティック・ギターで使用します。 ラインとマイクの 信号を一本のケーブルにまとめたいのですが。
- Q.13 XLR 変換アダプター DAD4099、DAD6001 の違いは?
- Q.14 XLR 変換アダプター (DAD4099、DAD6001) のベルトクリップを取り外せますか?
- Q.15 マイクロホンに付属している U 字型のゴム製のアクセサリーは、どのように使用するものですか?
- Q.16 マイクスタンドに固定できますか?
- Q.17 グースネックの長さを教えてください。また更に延長できますか?
- Q.18 セッティングに制約はありますか?
- Q.19 購入前に実機を一度見てみたいのですが?



スティング



Randy Brecker ランディ・ブレッカー



Wayne Shorter ウェイン・ショーター



Chris Minh Doky クリス・ミン・ドーキー

Q.1 DPA Microphones はどの国のメーカーですか? またどこでマイクロホンを生産していますか?

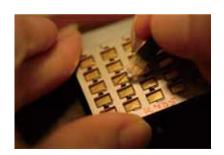
DPA は、デンマークのメーカーです。DPA が販売するマイクロホンは、デンマーク国内に所有している工場で一本一本ハンドメイド で生産しています。

さらに詳しい DPA Microphones の情報は

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/34.html をご覧ください。

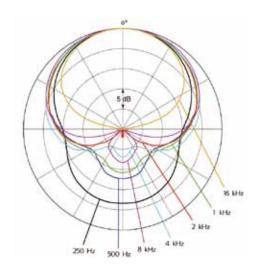


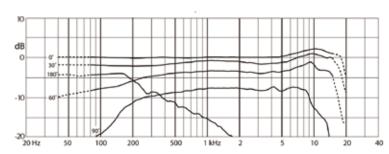




Q.2 特徴を教えてください。

指向性はスーパーカーディオイド(超単一指向性)で、48V ファンタム電源で駆動する軽量・小型なコンデンサーマイクロホンです。ハウリングに強い設計を施しており、ライブステージでの使用に最適です。極めて自然で透明感のある音質が特徴で、イコライザー調整を行わなくてもそのまま使用できる優れた音質であると高い評価をいただいています。



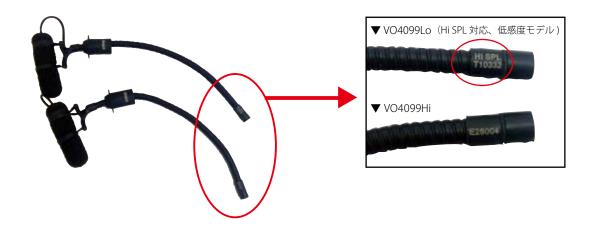


フロアモニターとの干渉により起こるハウリングを軽減するため、 低域から中域にかけて傾斜している 180°のライン

Q.3 VO4099Hi と VO4099Lo の 2 タイプがありますが、どのような違いがありますか?

VO4099Hi (Max SPL 142dB) と VO4099Lo (Max SPL 152dB) で、最大音圧レベルに 10dB の差があります。トランペットやドラムなど音量が大きく、音圧の高い楽器には VO4099Lo (低感度モデル) をお勧めします。VO4099Hi はギター、バイオリン、ベース、チェロ、サックス、ピア人、クラリネット、フルートなど、VO4099Low は ドラム、パーカッション、トランペット、トロンボーンなどに適しています。

VO4099Hi と VO4099Lo は下記のように、コネクター部の表記で区別することができます。



Q.4 VO4099P(ピアノ)のペアリングとは何ですか?

2 本のマイクロホンの感度 (センシティビティー) を合わせることです。2 本のマイクロホンをペアリングすることで、左右バランスのとれた音場での収音、録音が期待できます。VO4099P は、ペアリングした VO4099Hi を2本セットにしたモデルです。





VO4099P に付属するマグネットマウント (PC4099)

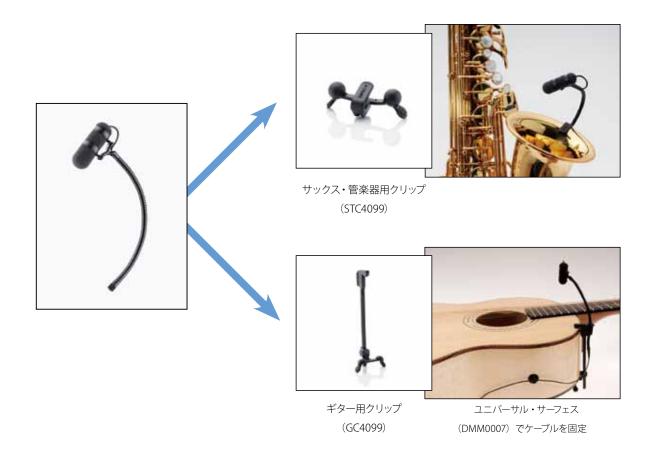
Q.5 楽器に装着した後、マイクロホンの向きを微調整することは可能ですか?

可能です。グースネックの向きを調節することで、思い通りのアングルで収音できます。



Q.6 VO4099S (Sax) を購入しました。このマイクをギターで使用できますか?

別売のギター用クリップ (GC4099) を装着すれば使用可能です。クリップを交換するだけでギター用マイクロホンとして使用できます。



Q.7 バスドラムに仕込めますか?

バイオリン用クリップ (VC4099) もしくはギター用クリップ (GC4099) でバスドラムにセッティングできます。ドラムに使用する場合は、音量の大きい楽器 に最適な VO4099Lo(低感度モデル) をお勧めします。



バイオリン用クリップ (VC4099)



Q.8 スネアのトップだけでなく、ボトム裏にも仕込めますか?

ドラム用クリップ (DC4099) を使用して、写真のようにセッティングが可能です。



ドラム用クリップ (DC4099)



Q.9 トランペットのミュート時にも使用できますか?

基本的に可能ですが、トランペットによってベルの形状に若干の差があります。 実際に試した上でご購入ください。



サックス・管楽器用クリップ (STC4099)





Q.10 ウクレレで使いたいのですが、バイオリン用とギター用どちらのクリップを使用すれば良いですか?

楽器の厚みによって使用できるクリップが異なります。それぞれのクリップに対応する厚みは以下の通りです。

・バイオリン用クリップ (VC4099) : 厚み 3.5cm ~ 5.5cm の楽器・ギタークリップ用 (GC4099) : 厚み 3.5cm ~ 12.2cm の楽器





※クリップを使用して三味線へも設置できます。



Q.11 ワイヤレスシステムで使えますか?

使えます。マイクロホンケーブルの終端にマイクロドット端子(※)が付いています。この端子に別売の変換アダプターを接続することで、ほぼ全てのワイヤレスシステムで使用可能です。



※マイクロドット端子

ワイヤレスシステム用 変換アダプター一覧

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/1842.html



DAD6008

⇒ SONY WRT820/WRT860/WRT8



DAD6017 ⇒ AKG PT60/80/81/400/450/ 4000/4500、Samson UT1L/VT2L



DAD6033 ⇒ Audio-Technica ATW-T1000D/ ATW-T310/AEW-T1000/ATW-T701



DAD6009 ⇒ Samson CT-2/TX-3/UT4/UT5/UT6



DAD6010 ⇒ Shure PGX1/SC1/SLX1/U1/ULX1/ UR1/UR1M/UT1, TOA WM4300 対応

Q.12 VO4099G (ギター) をピックアップ内蔵のアコースティック・ギターで使用します。 ラインと マイクのケーブルをまとめたいのですが。

別売のギター用ケーブル (DAO4099) を使用すれば、1本のケーブルとして運用できます。 ケーブル長は5メートルです。

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/1459.html



Q.13 XLR 変換アダプター DAD4099、DAD6001 の違いは?

DAD4099 は 80Hz のローカット・フィルター内蔵タイプ、DAD6001 はローカット・フィルターのないフラット・タイプです。

DAD4099 は以下の製品に付属しています。

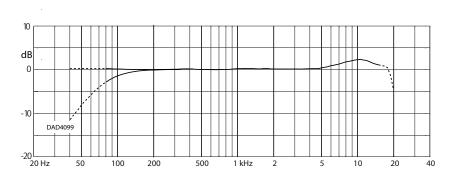
VO4099V (バイオリン)、VO4099G (ギター)、VO4099S (サックス)、

VO4099T (管楽器)

DAD6001 は以下の製品に付属しています。

VO4099C (チェロ)、VO4099B (ベース)、VO4099D (ドラム)、

VO4099P (ピアノ)、VO4099U (ユニバーサル, 木管楽器)



DAD4099 使用時の周波数特性 (音源からの距離は 20cm)

Q.14 XLR 変換アダプター (DAD4099、DAD6001) のベルトクリップは取り外せますか?

写真のように分解し、ベルトクリップを取り外すことができます。ベルトクリップの位置には、付属するスペーサーを代わりに装着してください。



Q.15 マイクロホンに付属している U 字型のゴム製のアクセサリー (写真) は、どのように使用するものですか?



マイクロドット端子の固定リングを締めたり、緩めたりするツールです。変換アダプターの取り付けや取り外しの際に使用してください。





Q.16 マイクスタンドに固定できますか?

できます。

クラリネットやオーボエなどのスリムな形状の楽器に適している、木管楽器用クリップ【4099U】を使って固定できます。



しっかりとファスナー (バンド) で締め付けると…



マイクスタンドにマイクロホン (d:vote $^{\text{\tiny TM}}$) を固定できます。

スタンドにマイクロホンを固定することにより、楽器とマイクロホンの距離をプレイヤー (奏者)自身で調節することができます。ソロパートの場合には距離を近く (オン)、シンガーの後ろでフィルインやオブリガートを演奏する場合には距離を離す (オフ) など変化をつけることで、音量や音色のコントロールが可能です。

Q.17 グースネックの長さを教えてください。また更に延長することはできますか?

グースネックの長さは 140mm です。延長するためにはオプションのエクステンション (GE4099) をお使いください。更に 70mm 延長できます。





Q.18 セッティングに制約はありますか?

マイクロホンのセッティングには決まったルールはありません。環境や演奏者、楽曲などにより、適切なセッティング方法は変わります。是非様々なセッティングをお試しください。

空気感のある自然な音質を得るには、マイクロホンを音源から10~20cm 程離し、向きを音源から少々ずらすのがおすすめです。



V04099U + クラリネット



V04099S + バスクラリネット



V04099U + シンバル



V04099S + バリトンサックス

Q.19 購入前に実機を一度見てみたいのですが?

弊社、または以下の販売店へご連絡ください。

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/1597.html

d:fine[™]ヘッドセット・マイクロホン

快適な装着感と自然な音質を実現。 バリエーション豊かなヘッドセット・マイクロホン。

d:fine™シリーズは、これまでにない快適な装着感と、DPA ならではの自然でバランスの良い音質を両立する高品位へッドセット・マイクロホンです。新設計のイヤーフック部には柔軟性と弾力性に富んだ素材を採用。どんな耳にも確実にフィットする上に着脱も簡単です。また直径わずか 5.4mm の超小型カプセルは、コンパクトサイズながら DPA 伝統の自然で明瞭な音質を実現。ささやくような会話から、力強い歌声まで幅広いシーンに対応します。

d:fine™ ウェブページ:

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/2806.html





INDEX

- Q.1 d:fine™(ディファイン)の製品ラインナップを教えてください。
- Q.2 指向性の違いによる音質、用途の違いを教えてください。
- Q.3 マイクロホンの装着方法について。
- Q.4 マイクロホンの調整方法について。
- Q.5 マイクロホンの装着位置について。
- Q.6 付属品を教えてください。
- Q.7 ワイヤレスシステムで使用できますか?
- Q.8 取扱いの注意点を教えてください。

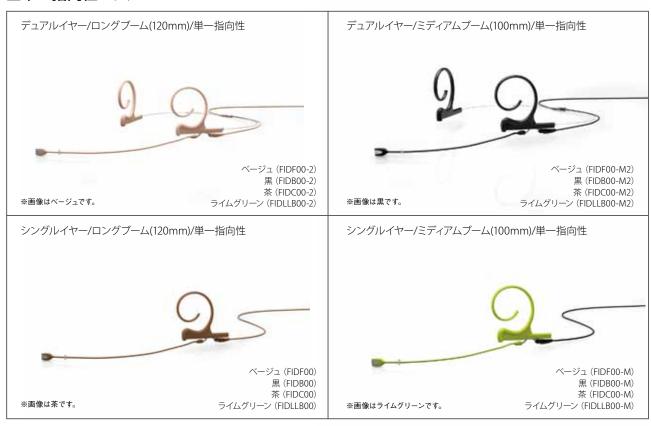
"d" の由来…

d:fine™ シリーズの " ディファイン (define)" は、「明確にする」という意味です。正確かつクリアな音質で収音できるマイクロホンという想いを込めて命名されました。

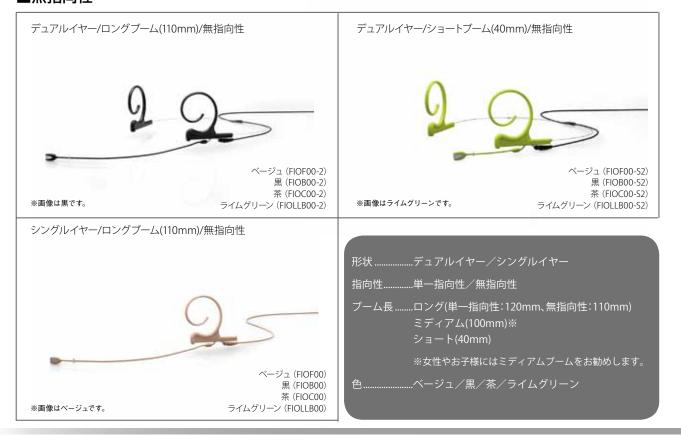
Q.1 d:fine™(ディファイン)の製品ラインナップを教えてください。

デュアルイヤー / シングルイヤー、ロングブーム / ミディアムブーム / ショートブーム、単一指向性 / 無指向性の違いに加え、4 色のカラーバリエーションを用意しています。ダンスなど動きの激しいシーンにはデュアルイヤーモデル、スピーチなど動きの少ない場合にはシングルイヤーモデルをお勧めします。

■単一指向性モデル



■無指向性

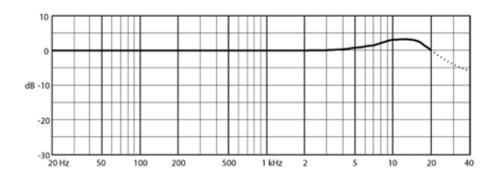


Q.2 指向性の違いによる音質、用途の違いを教えてください。

d:fine™ に使用されている超小型カプセルは、DPA 伝統の自然で明瞭な音質を実現しています。無指向性と単一指向性の 2 種類を用意しており、用途や使用するシーンによってお選びいただけます。

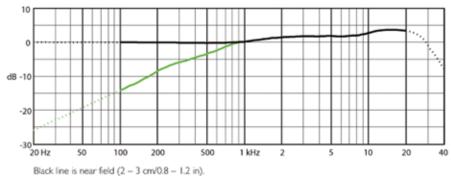
■無指向性

全方向からの音を収音できるため、マイクロホンの固定位置を比較的自由に決定できます。そのためマイクロホン本体を目立たせずに、自然なスタイルでの収音が可能です。右図は無指向性の周波数特性です。8kHz から 15kHz にかけてなだらかに約 3dB ブーストされており、明瞭度の高い音質を獲得しています。



■単一指向性

単一指向性はハウリングを起こしにくいため、ライブステージなど周囲がにぎやかな環境に適しています。右図は単一指向性の周波数特性図です。 8kHz から 20kHz にかけて 3dB のなだらかなブーストが施されています。また低域では、口元から 2~3cm の位置ではフラットに収音できる一方で、30cm 以上はなれた音源は収音しにくい設計となってることが分かります。ハウリングを起こしやすい環境音をおさえながら、声を確実に収音できます。



Green line is far field (more than 30 cm/12 in).

★マイクロホンの見分け方★

マイクロホンの指向性は見た目で判別できないため、カプセル部の刻印で区別します。無指向性は【○】、単一指向性は【△】です。右の写真は無指向性のマイクロホンです。



Q.3 マイクロホンの装着方法について

① イヤーフックを耳に掛けます。

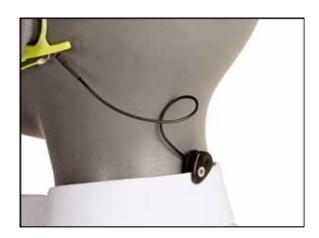


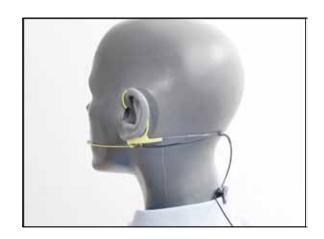
② 突起部分を耳たぶ下の窪みに合わせて固定します。





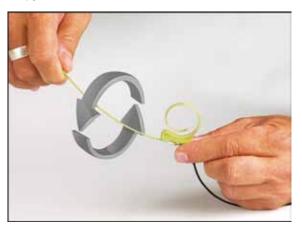
③ クリップを衣服に装着します。ケーブルが引っ張られてマイクロホンに力が加わるのを防ぎます。 **シングルイヤーモデルでは、装着の安定性を確保するため必ずクリップをご使用ください。



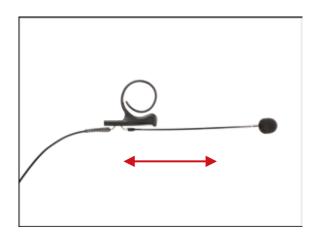


Q.4 マイクロホンの調整方法について

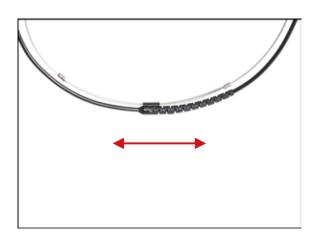
■ マイクロホンは、ブームを回転させるだけで左右どちらにも装着できます。



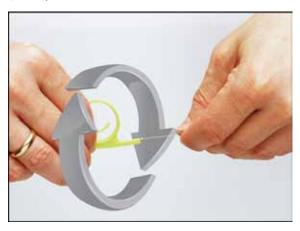
■ イヤーフックと結合部分を前後にスライドさせることで、マイクロホンブームの長さを調整できます。



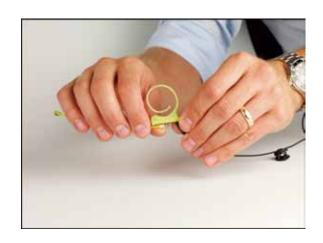
■ ヘッドバンドはワイヤー部分を伸縮できます。頭部のサイズに合わせて自在に調整できるため、装着時の安定性を高めます。



■ デュアルイヤーモデルは、左右両方のイヤーフックを 90 度回転させてください。



■ ブームの角度調整を行う場合には、ブーム部を優しく曲げてください。





Q.5 マイクロホンの装着位置について。

無指向性マイクロホンは全方向からの収音が可能ですが、一般的には頬のあたりに装着します。単一指向性マイクロホンは口元から 2 ~ 3cm 横に装着するとポップノイズが発生しにくく、解像度の高い音質で収音できます。

※口の正面に固定すると吹かれやポップノイズの原因となりますのでご注意ください。



上の写真で、左側の女性は無指向性マイクロホンを頬のあたりに装着しています。このように無指向性マイクロホンは、頬の付近でも十分に収音が可能です。マイクロホン本体を目立たせたくない場合は、無指向性のショートブームモデルをお勧めします(*)。右側の男性は単一指向性マイクロホンを口の真横に装着しています。

※単一指向性のショートブームモデルはございませんのでご注意ください。



Q.6 付属品を教えてください。

ウインドスクリーン、識別リング (ID リング)、メイクアップ・フィルターに加え、収納と持ち運びに便利な専用ケースが付属します。



上段:ウインドスクリーン 中段:識別リング(ID リング) 下段:メイクアップ・フィルター

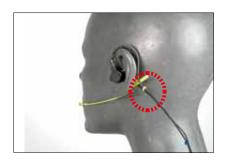


専用ケース

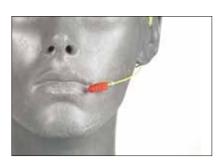
■ ポップノイズや吹かれを軽減するウインドスクリーン



■ マイクロホンを見分けるための識別リング



■ メイクアップ、ヘアーメイク時にマイクロホン・カプセルを保護する ■ マイクロホンへの汗の付着を防止する透明な汗止め メイクアップ・フィルター





■ マイクロホン・カプセルの汚れを防ぐ、着脱可能なプロテクション・グリッド (Protection Grid)





※ プロテクション・グリッドに汚れが付着した場合は、蒸留水で洗い流し、乾燥させてからマイクロホン・カプセルに装着してください。 またプロテクション・グリッ ドはポップノイズや吹かれを軽減する役目も担いますので常に装着してご使用ください。

Q.7 ワイヤレスシステムで使用できますか?

d:fine™ シリーズの端子には、ミニチュアマイクロホンシリーズと共通のマイクロドットコネクターを採用しています。豊富なラインアップを誇る別売りの変換コネクターと組み合わせることで、各社のワイヤレス・システム用マイクロホンとして使用できます。





ワイヤレスシステム用 変換アダプター一覧

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/1842.html



DAD6008

⇒ SONY WRT820/WRT860/WRT8



DAD6017 ⇒ AKG PT60/80/81/400/450/ 4000/4500, Samson UT1L/VT2L



DAD6033 ⇒ Audio-Technica ATW-T1000D/ ATW-T310/AEW-T1000/ATW-T701



DAD6009 ⇒ Samson CT-2/TX-3/UT4/UT5/UT6



DAD6010 ⇒ Shure PGX1/SC1/SLX1/U1/ULX1/ UR1/UR1M/UT1, TOA WM4300対応

Q.8 取扱いの注意点を教えてください。

d:fine™ シリーズは、水や湿気に強いつくりになっています。 しかし故障の原因となる場合がありますので、水や液体、化学薬品などがマイクロホンのカプセル部に直接付着しないよう気をつけてください。







ケーブルにテープ跡や接着剤、メイクアップなどの汚れが付着した場合には有機油 (OrganicOil)、またはぬるま湯程度の蒸留水でケーブルを優しくこすってください。力を入れすぎるとケーブルを損傷させる恐れがありますのでご注意ください。また万が一故障した場合には、マイクブーム、イヤーフック、ケーブル (長さ 1.3m) をそれぞれ単品でご購入いただけます。

5100 サラウンド・マイクロホン

DPA 5100 は手軽に 5.1 チャンネルレコーディングを実現する、モバイルタイプのサラウンド・マイクロホンです。重量はわずか 500g と超軽量です。

ウェブページ:

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/1371.html



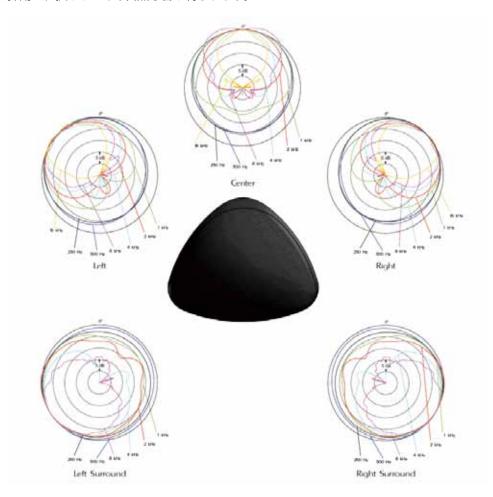
INDEX

- Q1. 5100 にはいくつのマイクロホンが装備されているのですか?
- Q2. LFE (重低音) はどのようにして生成されるのですか?
- Q3. 野外へ持ち出して使う予定です。風防はありますか?
- Q4. ケーブルは付属していますか?
- Q5. 5100 をレコーダー、またはミキサーに接続するだけで使用できますか?
- Q6. カメラに装着さている写真を見ました。接続するためのネジ穴のピッチは?
- Q7. 自分で修理できますか?



Q.1 5100 にはいくつのマイクロホンが装備されているのですか?

小型マイクロホンが5本装備されています。フロント3本(L/C/R)には吹かれに強い無指向性&単一指向性のハイブリッドタイプ特許 DipMic)を採用しており、適度な分離感のある、近接効果と歪みの少ない音質が得られます。リアの2本(LS/RS)には無指向性のマイクロホンを採用し、拡がりのある自然な音が得られます。



Q.2 LFE (重低音) はどのようにして生成されるのですか?

フロントの L/R チャンネルの音声信号を合成後、120Hz のローパスフィルターを通して LFE の音声信号を生成します。またサラウンドフォーマットに合わせて 10dB ゲインを押さえています。

Q.3 野外へ持ち出して使う予定です。風防はありますか?

5100 には、アウトドアカバー (OC5100) が付属しています。また別売オプションとして、ウィンドジャマー (WJ5100) も用意しています。



Q.4 ケーブルは付属していますか?

5100 には、5m の専用ケーブル (DAO5105) が付属しています。

本体とはロック機構付きの LEMO 端子で接続し、音声信号を各チャンネルごとの XLR 端子で出力します。

●黄色:L(左) ●赤:R(右) ●オレンジ:C(中央) ●グレー:LFE(重低音) ●青:LS(後方左) ●緑:RS(後方右)





Q.5 5100 をレコーダー、またはミキサーに接続するだけで使用できますか?

いいえ、使用できません。 5100 はコンデンサーマイクロホンのため、使用するチャンネルの XLR 端子に 48V ファンタム電源を供給してください。 LFE チャンネルを使用する場合は、 L チャンネルと R チャンネルに加えて LFE チャンネルにも同時に 48V ファンタム電源を供給する必要があります。

Q.6 カメラに装着している写真を見ました。接続するためのネジ穴のピッチは?

ピッチは AKG(3/8) です。5100 の上下にひとつずつあります。下側のネジ穴は変換アダプターを取りはずすことにより Shure(5/8) ピッチに変更できます。





Q.7 自分で修理できますか?

いいえ。ご自分で修理は行えません。故障がより深刻な状態となる可能性もあります。修理につきましては、ご購入いただいた代理店、販売店、もしく は弊社までご相談ください。

DPA Microphones に関するより詳細な情報をご覧いただけます

●公式 HP(ヒビノインターサウンド株式会社)

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/





▲ DPA Microphones トップページ

● DPA Microphones ニュースブログ

http://dpa-hibinointersound.blogspot.jp/







- 商品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- 商品写真は、出荷時のものと一部異なる可能性があります。
- 掲載内容は2013年5月現在のものです。仕様および概観は予告なく変更されることがありますのでご注意ください。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。